

年中

4+ Creator

クリエイター

クラスで共同作業をする課題を通して、コミュニケーション力や創造力、協力する姿勢を身に付けていきます。また、物を観察し、分類・予測・計測する数学の基礎や、しっかりと他の人の話を聞き、自分の考えを説明できるようになるための言語能力と自己表現力を高めます。

クリエイティブな問題解決力

意欲的な探求心

自分を取り巻く環境に目を向け、物事の相関関係に気づく

創造的な思考力

これまでの経験を基に、様々な可能性を想定する

コミュニケーション力

自分の考えを保持しつつ、場のルールに従って行動する

やり遂げる集中力

目標を実現する過程で困難を乗り越える方法を考える

体験レッスン内容：『タワーゲーム』

学習のねらい

- ・大きさによって分類する
- ・大小の比較により、その割合について考える
- ・いろいろなブロックに慣れる

自分で作った工事車両を使って大きさの違うブロックでタワーを作ります。同じ数なのに高さが違うことで大小の比較も行います。



	4つのステップで身につくスキル	レッスンを通した主な学習項目
Connect (結びつける)	タワーとは何か？知っているタワーについて話し合い、タワーを作るために必要な仕事(作業)は何かを考えます。	数の概念と数えることの理解 想像力の発達
Construct (組み立てる)	大きさの違う2種類のブロックの中から自分が建築するタワーに使える材料を確認した後、その材料を建築現場まではじぶがの車を組立てます。10段のタワーを組み立て、10段になっているか確認します。	手先の細やかな運動、視覚情報と手の連携の発達 サイズ、形による分類の理解 垂直及び水平方向の感覚 安定と近郊の理解
Contemplate (よく考える)	レゴ®ブロックとデュプロ®ブロックのタワーを比較し、なぜ高さが違うのかを話し合います。どうすれば同じ高さになるか、2つのタワーを同じ高さにするにはどうすればよいかを考えます。	簡単な規則や法則の理解 数の概念と数えることの理解 メモリ、概算、計算の理解 比較対象の理解
Continue (続ける)	レゴ®ソフトを使い、自分たちの背の高さのタワーを作ります。何段まで積み上げれば良いかを予想し、結果と照らし合わせます。LEGO®ソフトと大きさの違うブロックを使い、同じ段数のタワーを組み立て、高さを比較します。	協力して作業をすすめる手順の習得 メモリ、概算、計算の理解 垂直及び水平方向の感覚 安定と近郊の理解

ひとつのレッスンを通じて以下の項目を「ブロックで遊びながら」バランスよく学ぶことができます。

- 他人の話をきちんと聞いて対応する
- 観測し予測する
- 分類、推定、計測する
- 言葉を使って描写しながら言語能力を発達させる